

エイジング社会の教養科目群

科目コード	OG177	科目名	フランスの政治・社会・文化	科目群	第1群
担当者	橋本 晃 (ハシモト アキラ)				
開講日程・時限	春学期・火曜日・5時限	授業方式	対面	単位数	2単位
備考					
授業の目標	英語と米英の視点・価値観に基づく世界像に覆い尽くされ、自らは経済・ビジネス一辺倒の日本だが、世界に冠たる文化や世界第二位の外交網を誇る大陸欧州の、英米とは異なる文明原理に触れ、重層的な世界・国際関係理解の一助とする。				
授業の内容	フランス文明の諸相を、古代ギリシア・ローマ以来の歴史(タテ)と同時代の国際関係(ヨコ)の両面から講義する。具体的には、言語・仏語圏、永遠の都パリ、政治・外交、荒れる郊外、デモ、エリート教育、第七芸術(映画)、地域、対米関係、欧州連合(EU)などを扱う。日本とは対極の文明を理解するために、日本人にとってのアタリマエを相対化し、柔軟な想像力が求められる。講義では様々な逸話にも触れるが、一見周辺的な細部にこそ神が宿ることも理解されたい。				
授業計画	第1回 4/16 はじめに 世界の中のフランスとフランス語圏 第2回 4/23 パリ たゆたえども沈まぬ都 第3回 4/30 言語 リンガフランカ 第4回 5/7 政治 共和国 ライシテ 二大政党の凋落とポピュリズム 第5回 5/14 荒れる郊外・移民 第6回 5/21 デモ 赤いフリジア帽～夜、起ち上がれ～黄色いベスト 第7回 5/28 エリート主義教育 第8回 6/4 第七芸術 映画 第9回 6/11 ミディ オク語のくに、カタリのくに 第10回 6/18 ブルターニュ ケルトの古層と地の果て 第11回 6/25 対米関係 パリのアメリカ人 第12回 7/2 EU フランス式庭園としての欧州 第13回 7/9 ワイン 第14回 7/16 まとめ				
成績評価方法	平常点による評価				
講義中に直接使用する教科書					
上記教科書以外の参考図書	プラット、ポリー、2017、『フランス人 この奇妙な人たち』(桜内篤子訳)、CCCメディアハウス、1,980円(税込)。				
その他(HP等)	毎回リアクションペーパーを授業翌日メ切で書いてもらう。質問は口頭で受ける。				